

## 「食育月間」の取組実績

課・事務所・市町名	南あわじ市立賀集保育所
取組の名称	おうちで楽しくカレークッキング
取組内容	<p><b>【参加人数・対象者】</b> 0～5歳児123人とその保護者。</p> <p><b>【ねらい】</b> ・おうちの人と一緒にカレーを作り、みんなで一緒に食べるという経験を通して、作る楽しさ、一緒に食べる楽しさを感じ、子どももおうちの人にも「食」に興味と関心をもってもらう。</p> <p>毎年保育所で育てた野菜を使ってカレーライスをつくっていますが、今年は新型コロナウイルス感染予防のため、保育所でのクッキングは控えています。自分たちで作って、みんなで一緒に食べる楽しさやかけがえのない経験の機会が少なくなっていることが、子どもたちの「食」への興味や関心に影響することのないようできる範囲で楽しく学べる食育活動を…との思いから、今年度はルーを家に持ち帰り、自宅でおうちの人と一緒にクッキングをし、その様子を絵や写真、感想などで知らせてもらうという活動を行いました。</p> <p>想像していたよりも多くの「おいしい報告」が届き、4、5歳児は野菜を洗う、皮を剥く、切る、炒めるとほとんどの工程を経験している子どもも多くいました。</p> <p>また、「昨日カレーつくったよ!」「野菜の皮剥いてん!」と家庭でのクッキングの経験を生き生きと言葉で伝える姿がありました。</p> <p>さらに、クラスの友達の前で話したり、異年齢の集まりの際に話したりすることで、刺激を受けた子が翌日以降新たに「おいしい報告」をしてくれたり、子ども同士でクッキングの経験を伝え合う姿も見られました。</p> <p>保護者からも、「一緒にクッキングできて楽しかった」「苦手な野菜を完食していた」「褒めてもらえてうれしそうにしていた」「なかなか一緒につくる機会がないので良い経験になった」「またしたい」などうれしい感想が多く寄せられ、家庭での食育の実践の広がりや食の関心を高めていくきっかけにすることができたことを実感できました。</p> <p>自宅で作った野菜を使って作ったり、2、3歳児もルーを入れたり、混ぜたりなど簡単な調理をする経験をしていました。</p> <p>家庭ではなかなか調理に携わる機会が少ない子どもも無理のないクッキングの経験ができたようでした。</p>

